

ロープウェイで手軽に行ける
北八ヶ岳・天空の散策路を歩く



長野・茅野市

北八ヶ岳 坪庭自然園

ロープウェイで標高約2,200mの北八ヶ岳山頂駅へ。そこは北横岳の噴火によってできた溶岩と高山植物が織りなす美しい自然園“坪庭”。1周約1kmの散策路が整備されていて、スニーカーでも十分歩くことができます。



車窓から日本アルプスを見渡せます

空中散歩で 日本アルプスを眺望

北八ヶ岳ロープウェイの山麓駅からロープウェイに乗車します。山頂駅（坪庭駅）まで約7分、日本アルプス（北・中央・南）や八ヶ岳などの眺望を楽しめます。

山頂駅へ降り立つと「涼しい!」。夏の日の平均気温は20℃前後、朝夕は10℃以下になることも。

まずは、山頂駅にある“展望デッキスカイアイ2237”へ。遥かなアルプスやそそり立つ八ヶ岳の雄大な景色を楽しみましょう。

散策路（探勝路）は、山頂駅からスタート。時計回りの一方通行です。最初に横岳神社へ寄って散策の安全祈願を。

コースに戻って気持ちのいい木道を歩くと、急勾配の階段になります。上り終わると平坦な砂利道に変わり、周りの景色も一変、ゴツゴツした溶岩がむき出し、ここが溶岩台地なんだと実感。その中を数分歩くと第一休憩所に着きます。この辺りが坪庭で最も高く、今歩いてきた木道や山頂駅の向こう側に広がるアルプスの山並みを見渡せます。

一方向へ傾いた 木々に冬の厳しさを知る

可憐な花との出会いを楽しみながら歩くと、10分ほどで第二休憩所に着きます。花の美しさに感動したのもつかのま、揃って同じ方向に異様に傾いた木々にびっくり。幾年もの冬の風雪や台風にじっと耐え続ける生命力にも感動。

しばらく歩くと北横岳への分岐に出て、左へ曲がれば北横岳山頂まで60分です。

ゴジラやゴリラ？ 奇岩オブジェが楽しい

第三休憩所に到着。木陰

で一休みして歩き始めると、様々な形の奇岩に出会います。「これゴジラだよな」などと思い巡らしていると、急な下り階段が迫ってきます。慎重に下りると平地の木道の分岐に出て、指導標には左が雨池・雨池峠、右がロープウェイとあり、その横に小さな深緑の看板には“縮枯山荘方面へ5分”と書かれていました。余裕があれば山小屋の気分を味わいに往復するのもいいでしょう。

分岐を右に折れ木道をしばらく歩くとゴールの山頂駅が見えてきます。



① 山頂駅（坪庭駅）

ロープウェイは20分ごとに運行。（右）駅に併設の“展望デッキ スカイアイ2237”。

10 山麓駅で バーベキュー

山麓駅にあるバーベキューガーデンは、1棟最大10名までのログハウス風コテージで、グループやご家族でバーベキューを楽しめます。（11:00～16:00。8月は毎日営業、他は土日祝のみ営業）



② 横岳神社

4隅には（諏訪大社でも有名な）可愛いミニ御柱が建っている。



第一休憩所への階段

坪庭自然園

正式名称は、国定公園「坪庭自然園」。ハケ岳の最後の噴火でできた溶岩台地。ハイマツやコマツガなど溶岩台地を覆う低木や高山植物が自生している。



第一休憩所

南アルプスの山々と、歩いてきた木道が望める。



木々が長い年月の冬の偏西風や積雪、台風の強風で一定方向に傾いている。



第二休憩所

強風の影響が木が折れている…。枝が片方しかない…。



第一休憩所手前の階段に続く木道。



分岐

北横岳(2,480m)への分岐点。左、三ツ岳(2,287.4m)。右、雨池山(2,325m)。



縞枯山荘

青い大きなとんがり屋根が素敵なお山小屋。ティータイムに。(トイレのみは避けましょう)



第三休憩所

正面に雨池山が見える。

MEMO

坪庭の高山植物



シロバナヘビイチゴ



開花情報の掲示板



ハクサンフクロ



シナノトギリソウ

40~50種類が群生。開花時期は季節によって異なる。山麓駅に当日の「開花情報」の掲示板がある。



Tsuboniwa-Trivia

坪庭の不思議/縞枯れ現象



木々が立ち枯れたり、倒れたりすることで遠くから見ると「縞状の文様」に見える現象。理由は木々の世代交代など諸説ある。この現象が坪庭の後方にそびえる縞枯山の斜面(主にシラビソの木)に見られる。

など諸説ある。この現象が坪庭の後方にそびえる縞枯山の斜面(主にシラビソの木)に見られる。



山頂駅への木道

ゴールは間近。

歩いた後は、温泉でのんびり
~花火・美術館・湖畔巡りも欲張って~

上諏訪温泉

諏訪湖畔の遊歩道に沿って温泉街が広がり、無料の足湯や美術館もある。日本最古の温泉保養施設の「片倉館」の千人風呂(入浴のみ可)が有名。花火大会開催:7月21日(日)~8月14日(水)、8月16日(金)~8月25日(日)、約15分。約800発。8月15日は国内屈指の花火大会開催(19:00~21:00)。(諏訪I.C・JR上諏訪駅)

蓼科温泉郷

北八ヶ岳山麓の標高1100~1600mに位置する温泉郷。日帰り温泉施設が充実している。蓼科湖や美術館巡りも楽しめる。(ビーナスライン・北八ヶ岳ロープウェイ山麓駅からJR茅野駅行きバス、蓼科高原や蓼科湖などで下車)

散策時の注意

- 靴:スニーカーなど歩きやすいもの。
- 服装:真夏でも気温は20度前後!薄手の上着と雨具を忘れずに。
- 日焼け止め:紫外線対策を。

坪庭散策コース ※歩行距離・時間は目安です。

距離 約1.15km 所要時間 約30~40分



アクセス

- 電車:JR中央本線「茅野駅」下車。路線バス「北八ヶ岳ロープウェイ」行き終点下車(約60分)
- 車:中央自動車道・諏訪I.C.からビーナスライン約25km
中部横断自動車道・佐久南I.C.からR142、R152、ビーナスライン約42.6km
※無料駐車場あり。
- ロープウェイ料金:往復大人1,900円 子供(小学生)950円。
※取材協力:株式会社北八ヶ岳リゾート <http://www.kitayatu.jp>
(一社)ちの観光まちづくり推進機構 <https://chinotabi.jp/>